第 1 時　役割と追加情報

教師用配布原稿　班数分を印刷　上段は開始時 下段は 28 分後に配付

表は横の線で 4 枚に切る。追加情報は下段ごと切り離して教師が保管。役割は自分の本当の意見と違ってよい。実際の経験を話す必要はない。

役割	最初に考えること
出演者	発表の機会を増やしたい。A を推す理由を考える。
近隣住民	休憩場所を増やしたい。B を推す理由を考える。
通行者	駅への通り道を使いやすくしたい。C を推す理由を考える。
進行役	全員の理由と反対意見を聞く。誰に意見を聞き、どう決めるかを提案する。

追加情報

初案ができてから班に一枚渡す。

最初の人気投票は、イベント来場者だけに聞いていた。さらに担当者は「反対意見は紹介せず、決定理由も公表しない」と言っている。

1 どの事実が、最初の案を考え直す根拠になる？
2 何を変えるか、または維持する理由は？
3 教科書のどの用語を使って説明できる？

対話の約束

一人 30 秒ずつ理由を述べる。反対するときは相手の理由を言い換えてから話す。合意できない点も残す。最後の記述では役割を離れ、自分の判断を書く。

事例と条件は架空。実在する市の条例や法的判断を示すものではない。

第 2 時　役割と追加情報

教師用配布原稿　班数分を印刷　上段は開始時 下段は 28 分後に配付

表は横の線で 4 枚に切る。追加情報は下段ごと切り離して教師が保管。役割は自分の本当の意見と違ってよい。実際の経験を話す必要はない。

役割	最初に考えること
出演者	発表したい。時間や場所を調整する余地も考える。
近隣住民	静かに休みたい。具体的に困る条件を述べる。
通行者	安全な通路を必要とする。演奏も楽しめる案を考える。
点検役	基準が明確か、特定の人だけ不利でないか、紛争時の相談先はあるかを問う。

追加情報

初案ができてから班に一枚渡す。

修正案に「迷惑と感じたら係員が退場を命じる」「市の方針に反対する団体は利用不可」が加えられた。誰のどの行為が対象か、判断理由を説明する仕組みはない。

1 どの事実が、最初の案を考え直す根拠になる？
2 何を変えるか、または維持する理由は？
3 教科書のどの用語を使って説明できる？

対話の約束

一人 30 秒ずつ理由を述べる。反対するときは相手の理由を言い換えてから話す。合意できない点も残す。最後の記述では役割を離れ、自分の判断を書く。

事例と条件は架空。実在する市の条例や法的判断を示すものではない。

第 3 時　役割と追加情報

教師用配布原稿　班数分を印刷　上段は開始時 下段は 28 分後に配付

表は横の線で 4 枚に切る。追加情報は下段ごと切り離して教師が保管。役割は自分の本当の意見と違ってよい。実際の経験を話す必要はない。

役割	最初に考えること
買い手役	金曜に使える機材が必要。状態確認と受取方法を考える。
売り手役	代金を確実に受け取りたい。説明すべきことを考える。
整理役	双方の債権と債務を対応させる。
点検役	情報が足りない箇所や、合意しても問題となる条件を指摘する。

追加情報

初案ができてから班に一枚渡す。

X は「正常に動くなら買う」と伝えた。Y は故障を知りながら「問題なく動く」と説明し、X はそれを信じて合意した。Y は「合意した以上、取り消しは一切できない」と主張している。

1 どの事実が、最初の案を考え直す根拠になる？
2 何を変えるか、または維持する理由は？
3 教科書のどの用語を使って説明できる？

対話の約束

一人 30 秒ずつ理由を述べる。反対するときは相手の理由を言い換えてから話す。合意できない点も残す。最後の記述では役割を離れ、自分の判断を書く。

事例と条件は架空。実在する市の条例や法的判断を示すものではない。